令和２年度（第37回）
全国社会就労センター長研修会
開 催 要 綱

ウィズコロナ時代のSELPの挑戦！
～障害者就労支援の未来とSELPのビジョンを見据えて～

趣　　旨

新型コロナウイルスの世界的拡大により、社会には多くの制約がもたらされ、新たな生活様式の浸透とともに生活のあり様が大きく変容しました。コロナ禍において、障害者就労支援施設では、職員、障害がある利用者の安心・安全を守り、「働く・くらす」を支えるとともに、生産活動の大幅減収という事態に陥いるなか、利用者への工賃を確保するため、難しい舵取りを行ってきました。

目前に控えた令和３年度障害福祉サービス等報酬改定では、就労継続支援B型事業に平均工賃月額によらない新たな報酬体系が盛り込まれ、より一層の一般就労に向けて障害者就労支援の仕組みが見直されようとしています。

また、厚生労働省では令和２年11月より「障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会」を設置し、雇用施策と福祉施策のさらなる連携強化に向けて、障害者就労支援にかかる部局を横断し、障害者の就労支援体系のあり方の議論が開始されました。

本研修会は、報酬改定のその先の障害者就労支援の未来と2030年に向けたSELPのビジョンを見据えながら、ウィズコロナ時代を乗り切るSELPの挑戦を考えることをテーマに開催いたします。

開 催 方 法

オンデマンド配信（録画配信）　※ 研修会の視聴方法については別途ご案内いたします。

配 信 期 間

◆令和３年２月25日（木）配信開始～令和３年３月31日（水）まで

参　加　費

◆会　員：１名につき12,000円（会員とは「主催団体」の会員施設事業所）
◆非会員：１名につき25,000円
※行政職員・社協役職員は会員扱いとする
※参加申込と同時に新規加入された場合、会員扱いとする

＊参加費をお支払いいただいた方には、研修会の資料（冊子）一式をお送りいたします。
＊各施設・事業所において、１名以上参加申込いただいた場合、同一施設・事業所の職員であれば複数名での無料視聴を可能とします。

主　　催

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会（セルプ協）
〔共催〕認定特定非営利活動法人 日本セルプセンター

後　　援

厚生労働省（予定）

Support of Employment, Living and Participation

プログラム（予定）

※ 研修会の視聴方法については別途ご案内いたします。

	配信時間（予定）	配 信 内 容
①	各10分	**主催者挨拶** 全国社会就労センター協議会　会長　阿由葉　　寛 日本セルプセンター　会長　髙江　智和理 （全国社会就労センター協議会副会長）
②	60分	**行政説明** **「障害保健福祉施策の動向」** 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
③	60分	**特別講演** **「社員を生涯大切にして 圧倒的な利益を上げる幸福経営」** **近藤　宣之　氏** （株式会社日本レーザー　代表取締役会長・人を大切にする経営学会 副会長） 倒産寸前の中小企業を再建し、27年連続黒字、実質無借金、10年以上離職率ほぼゼロの超ホワイト企業へ育て上げてきた近藤会長に、コロナ禍における同社のチャレンジとウィズコロナ時代における「人を大切にして圧倒的な利益を上げる経営」についてお話を伺い、リーダーに求められるヒントを学びます。 【ファシリテーター】　調査・研究・研修委員会担当副会長　内藤　晃
④	120分	**シンポジウム** **「障害者就労支援の将来のあり方と 2030年を見据えたSELPのビジョン」** 【シンポジスト】 厚生労働省障害福祉部障害福祉課　課長補佐　石井　　悠久 氏 全国社会就労センター協議会　会長　阿由葉　　寛 制度・政策・予算対策委員会担当副会長　叶　　義文 総務・財政・広報委員会担当副会長　松村　　浩 制度・政策・予算対策委員長　桑原　　隆俊 【ファシリテーター】　調査・研究・研修委員　野々下　哲也 目前に控えた令和３年度障害福祉サービス等報酬改定では、障害福祉サービスの枠組みが見直されようとしています。また、厚生労働省では令和２年11月より「障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会」を設置し、雇用と福祉部局の垣根を超えて、障害者就労支援にかかる横断的な議論が開始されました。 セルプ協が今まで積み重ねてきた「『働く・くらす』を支える就労支援施策のめざす方向（基本論）」をもとに、障害者就労支援の将来のあり方と2030年を見据えたセルプ協のビジョンについて議論します。

	配信時間(予定)	配 信 内 容
⑤	120分	パネルディスカッション **「＃SELPチャレンジwithコロナ ～未来に向けたSELPの挑戦！～」** 【パネリスト】 ①椎茸栽培からキクラゲ栽培へ横展開した新たなチャレンジ （福）睦会　石上の園（岩手県） 施設長　松田　賢雄 氏 ②コロナ禍での布マスク・防護予防衣など縫製事業の新たなチャレンジ （福）矢吹厚生事業所　わーくる矢吹（福島県） 施設長　小林　香 氏 ③京都の伝統産業や地元企業と協力した施設外就労での新たなチャレンジ （特活）就労ネットうじ　ゆめハウス（京都府） 理事　小畑　治 氏 【ファシリテーター】　調査・研究・研修委員長　竹中　誠 障害がある方の「働く・くらす」を支える就労支援の現場では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、販売機会の縮小や下請け受注の減少等により、生産活動の大幅減収という事態に陥っています。これは、利用者への工賃にも直接影響する大変深刻な課題です。 このような状況のもと、利用者の方々が安心して働くことができる環境を守るため、利用者や職員の皆さんが知恵を出し合い、コロナに負けず新たな挑戦をはじめた事業所の取り組みを紹介し、ウィズコロナ時代を乗り切るヒントを探ります。
⑥	60分	制度解説動画 **「令和３年度障害福祉サービス等報酬改定」** 制度・政策・予算対策委員長　桑原　隆俊
⑦	各10分	ウェブスタディツアー **①社会福祉法人 愛光園（クリーニング事業）** **②社会福祉法人 矢吹厚生事業所 わーくる矢吹（縫製事業　他）**

【特別講演・講師略歴】

株式会社日本レーザー
代表取締役会長
人を大切にする経営学会副会長

近藤（こんどう）　宣之（のぶゆき）　氏

1944年生まれ。慶應義塾大学工学部電気工学科卒業後、日本電子株式会社入社。

1989年、同社取締役米国支配人就任。1994年、子会社の株式会社日本レーザー代表取締役社長に就任。2018年、同社　代表取締役会長(CEO)に就任。

人を大切にしながら利益を上げる改革で、就任1年目から黒字化させ、現在まで27年連続黒字、10年以上離職率ほぼゼロに導く。2007年、ファンドを入れずに役員・正社員・嘱託職員が株主となる日本初の「ＭＥＢＯ」を実施。親会社から完全独立、日本では例のないCo-owned Businessとなる。

2011年、第1回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の「中小企業庁長官賞」など、経済産業省、厚生労働省などから受賞多数。

著書に「中小企業の新・幸福経営」（日本経営合理化協会、2020年）、「倒産寸前から25の修羅場を乗り切った社長の全ノウハウ」（ダイヤモンド社刊2019年）、「未踏の時代のリーダー論」（日本経済新聞出版社　共著2019年）、「社員に任せるから会社は進化する～日本版「ティール組織」で黒字になる経営の仕組み～」（PHP2018年）、「社員を「大切にする」から黒字になる。「甘い」から赤字になる」（あさ出版、2018年）、「ありえないレベルで人を大切にしたら23年連続黒字になった仕組み」（ダイヤモンド社、2017年）、「ビジネスマンの君に伝えたい40のこと」（あさ出版、2012年）など多数。

参加対象

◆社会就労センター（就労支援施設・事業所）の施設長・管理者・事務長
◆社会就労センターを経営する法人の理事・事務局長等の経営（運営）管理業務担当者
◆職員その他

参加申込等

【参加申込】

◆別添の「参加のご案内」をご参照のうえ、**令和３年２月５日(金)まで**にお申し込みください。
（本研修会は、WEBによる申込のみとさせていただきます）
［名鉄観光サービス㈱受付サイト］http://www.mwt-mice.com/events/selp37th

【参加費のお支払い】

◆申し込み完了時に、登録されたメールアドレスに参加登録完了と参加費振込のご案内を送信いたします。
原則として、お申込日から１週間以内のお振込みをお願いいたします。
上記の期間によるご対応が難しい場合は、名鉄観光サービス（株）にご連絡をお願いいたします。
◆ご入金確認後、2月22日（月）をめどに、「視聴動画 URL」を登録いただいたメールアドレスに送信します。

【参加の訂正・取消について】

◆締切日２月５日（金）までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。
◆締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス㈱ MICE センターまでご連絡ください。
（お電話での変更取消は致しかねますので、予めご了承ください）
◆２月19日（金）以降の取り消しについては、参加費の返金はせず、資料送付をもってかえさせていただきますので、予めご了承ください。

情報保障

手話通訳、要約筆記・字幕等をご希望される方は、お申し込みの際にご記入ください。

個人情報の取り扱い

（１）専用サイトにてご登録いただいた個人情報につきましては、申込受付等委託業者（名鉄観光サービス㈱ MICEセンター）とセルプ協事務局で共同利用させていただきます。
（２）個人情報は、参加申し込み受付など、研修会の運営に必要な範囲内で使用いたします。
（３）参加者の把握のため、ご登録いただいた情報をもとに参加者名簿（都道府県名、参加者氏名、施設・事業所名、施設・事業種別、役職名等）を作成し、参加案内・取りまとめ等のために各都道府県セルプ協事務局にも提供いたします。

お問い合せ先（営業時間　平日９：30～17：30）

※12/29～1/3は休業いたします

参加申込に関すること

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター
（担当：北川、野口）
TEL：03-3595-1121 ／ FAX：03-3595-1119

研修会プログラムに関すること

全国社会就労センター協議会（セルプ協）
全国社会福祉協議会　高年・障害福祉部
事務局（担当：寺西、井野、薄井）
TEL：03-3581-6502 ／ FAX：03-3581-2428